2027年3月期

第2四半期(中間期)決算説明会資料

2026/11/19

旭ダイヤモンド工業株式会社

Asahi Diamond

説明内容

01 2027年3月期 上期決算の概要

02 2027年3月期 通期見通し

03 中期経営計画2030の進捗

A Appendix

©All rights reserved by Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.

中間決算ハイライト

上期実績

大幅な増収増益

- 売上高　　230億円(前年同期比12.4%増)
- 営業利益　32億円(同222.8%増)
- 営業利益率 13.9%(同+9.1pt)

- 電子・半導体、半導体関連の機械用工具が伸長
- 原価改善・価格改定により収益力が向上
- 中間配当は計画通り17円に増配

通期予想

堅調な需要から上方修正

- 売上高　　473億円(前期比12.7%増)
- 営業利益　65億円(同170.5%増)
- 営業利益率 13.7%(同+8pt)

- 電子・半導体、機械の堅調な需要を想定
- 下期のコスト増加を織り込みつつ高収益を維持

©All rights reserved by Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.

01 2027年3月期 上期決算の概要



2027年3月期 上期決算概要

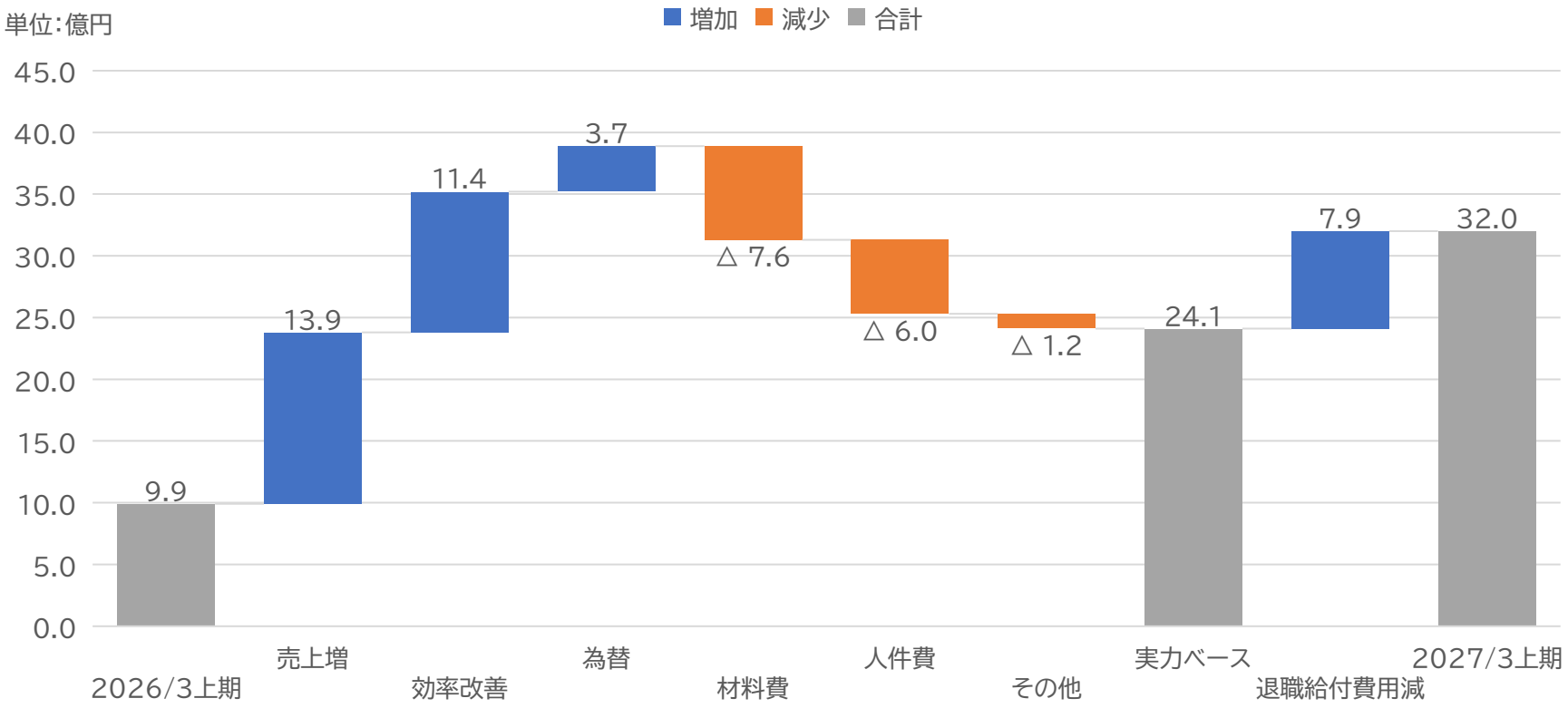
電子・半導体用工具の売上、また、半導体関連の機械用工具の売上が増加
売上の増加に加えて、原価改善や価格改定等、施策の効果もあり営業利益が大幅増
なお、退職給付費用の減少による営業利益影響は前期に対し+8億円

百万円	2026/3期 上期	2027/3期 上期	増減額	前年同期比
売上高	20,479	23,028	+2,549	+12.4%
営業利益	992	3,203	+2,210	+222.8%
営業利益率	4.8%	13.9%	+9.1pt	–
経常利益	1,371	3,178	+1,807	+131.8%
中間純利益（親会社株主帰属）	1,519	2,298	+779	+51.3%
1株当たり中間純利益(円)	30.44	47.77	+17.33	–

©All rights reserved by Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.

営業利益の増減要因

退職給付費用の減少を除いても、営業利益は9.9億円から24.1億円へ拡大



前年上期	実力ベース	当上期実績
営業利益率 4.8%	営業利益率 10.4%	営業利益率 13.9%

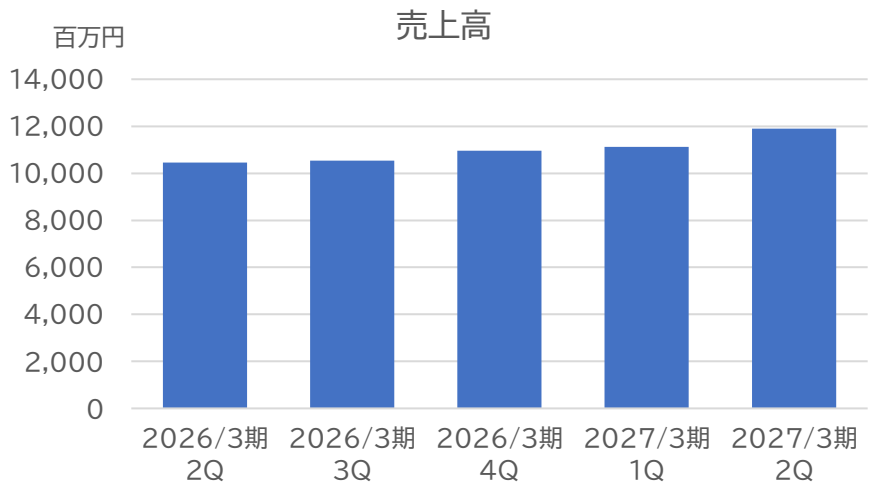
注記:実力ベースは、退職給付費用の要因を除いたもの

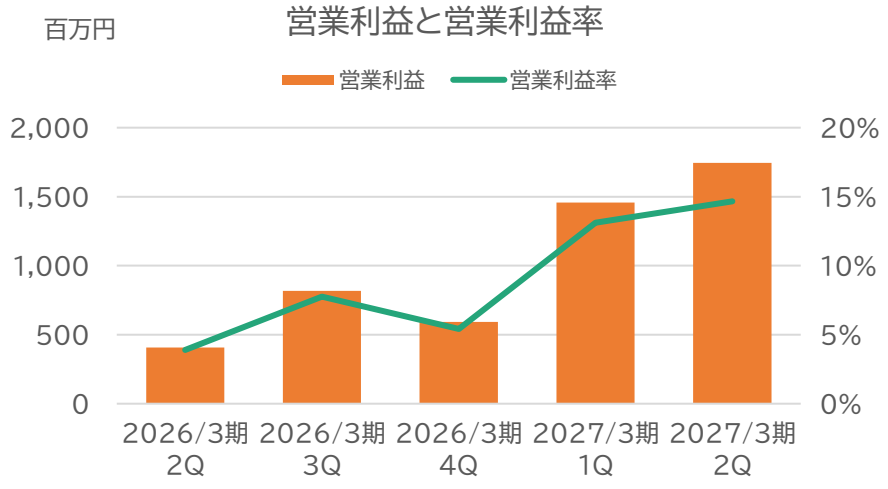
©All rights reserved by Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.

四半期別業績推移

1Qに対して2Qは、売上が伸びたことで利益が大きく増加、営業利益率も伸長

百万円	2026/3期 2Q	2026/3期 3Q	2026/3期 4Q	2027/3期 1Q	2027/3期 2Q	前四半期 増減額	前四半期比
売上高	10,452	10,542	10,962	11,125	11,902	777	+7.0%
営業利益	407	817	593	1,457	1,745	287	+19.7%
営業利益率	3.9%	7.8%	5.4%	13.1%	14.7%	+1.6pt	-





©All rights reserved by Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.

業界別売上高

- 電子・半導体：シリコンに加え、半導体に関連するガラス、セラミックスなどの加工工具が増加
- 輸送機器　　：ハイブリッドを中心に自動車生産台数の増加、航空機も堅調で関連工具が増加
- 機械　　：半導体に関連する軸受、超硬、セラミックスを加工する工具が増加
- 石材・建設　：海外の資源探査用工具が減少

百万円	2026/3期 上期	2027/3期 上期	増減額	前年同期比	構成比%
電子・半導体	8,310	9,526	+1,215	+14.6%	41.4%
輸送機器	4,774	5,259	+485	+10.2%	22.8%
機械	4,901	6,029	+1,128	+23.0%	26.2%
石材・建設	1,926	1,783	△142	△7.4%	7.7%
その他	565	428	△137	△24.2%	1.9%
合計	20,479	23,028	2,549	+12.4%	100%

©All rights reserved by Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.

地域別売上高と海外売上高比率

- 日本　　：電子・半導体、機械を中心に全ての業界で増加
- アジア　　：台湾・中国は機械を中心に増加、その他アジアは、電子・半導体、機械、輸送は増加だが、資源探査の減少で石材・建設が減少
- 欧米　　：欧州は、電子・半導体、機械で増加、北米は輸送機器で増加
- 海外売上高比率：53.4%→51.7%

百万円	2026/3期 上期	2027/3期 上期	増減額	前年同期比	構成比%
日本	9,547	11,117	1,570	+16.4%	48.3%
台湾	1,417	1,525	107	+7.6%	6.6%
中国	2,468	2,643	175	+7.1%	11.5%
その他 アジア・オセアニア	3,258	3,681	423	+13.0%	16.0%
欧州	2,228	2,315	86	+3.9%	10.0%
北米	924	962	38	+4.1%	4.2%
その他	634	781	146	+23.2%	3.4%
合計	20,479	23,028	2,549	+12.4%	100%

©All rights reserved by Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.

02 2027年3月期 通期見通し



2027年3月期 通期見通し

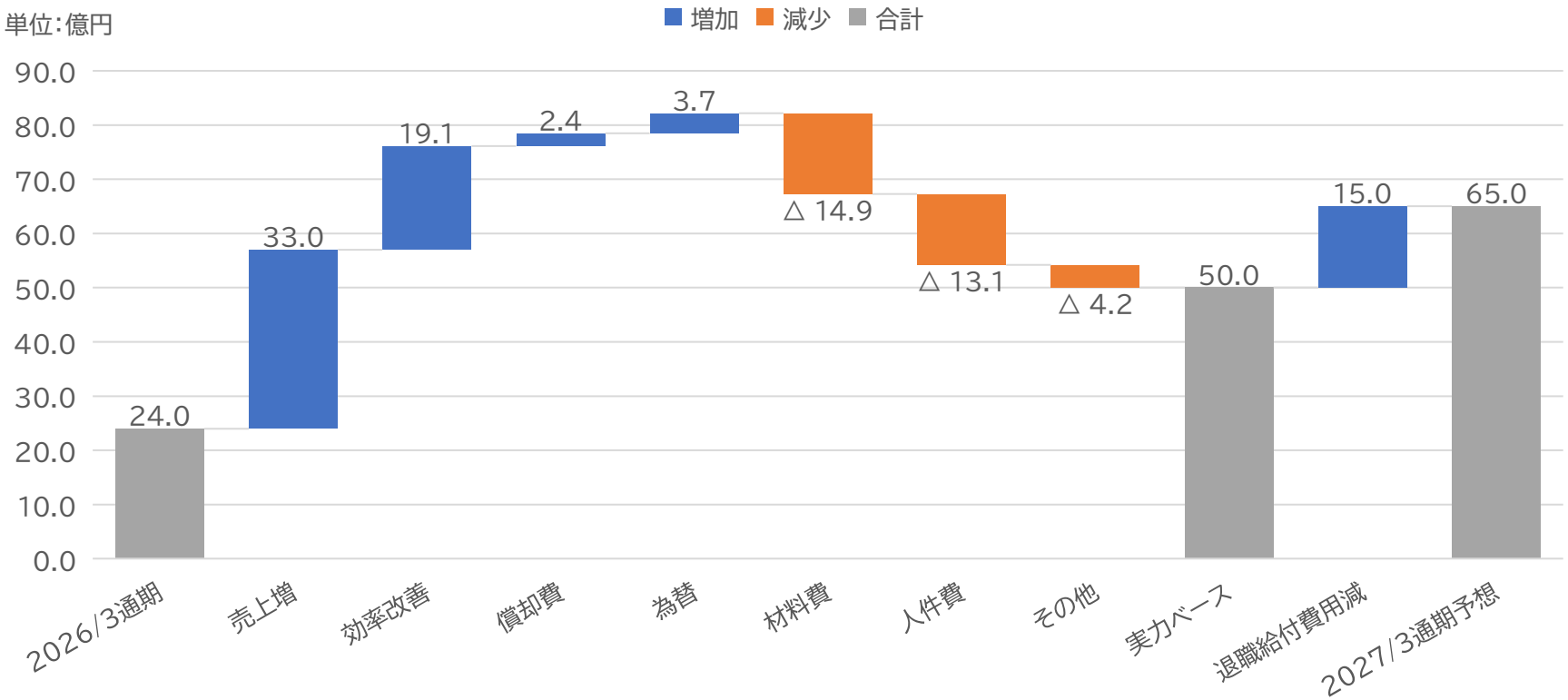
売上高473億円、営業利益65億円に上方修正。
下期は、人件費、材料費の増加を織り込む一方、販売増と価格・原価改善の効果を継続

百万円	2026/3期 通期実績	2027/3期 通期予想	増減額	2026/8/7時点 2027/3期 通期予想	2026/8/7時点 2027/3期 通期予想増減額	2027/3期 上期実績	進捗率
売上高	41,983	47,300	+5,316	45,500	+1,800	23,028	48.7%
営業利益	2,403	6,500	+4,096	5,000	+1,500	3,203	49.3%
営業利益率	5.7%	13.7%	+8.0pt	11.0%	+2.7pt	13.9%	–
経常利益	3,346	6,500	+3,153	5,300	+1,200	3,178	48.9%
当期純利益（親会社株主帰属）	2,009	4,700	+2,690	3,700	+1,000	2,298	48.9%
1株当たり当期純利益(円)	40.92	97.70	+56.78	76.87	+20.83	47.77	–

©All rights reserved by Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.

通期営業利益の増減要因

売上の増加より実力ベース営業利益は50億円へ拡大。退職給付費用減少15億円を含め65億円を予想



前期実績	実力ベース	通期予想
営業利益率 5.7%	営業利益率 10.6%	営業利益率 13.7%

注記:実力ベースは、退職給付費用の要因を除いたもの

©All rights reserved by Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.

下期の事業環境

電子・半導体と機械を中心に堅調な需要を見込み、市場環境を注視しつつ通期予想の達成を目指す

業界	上期実績	下期予想	市場環境	当社需要	通期予想
電子・半導体	95億円	98億円	AI・データセンター関連を中心に半導体需要は堅調	半導体・電子部品向け需要が継続	193億円
輸送機器	52億円	55億円	国内・欧米・インドの自動車生産は緩やかに回復 航空機需要は堅調	自動車向けを中心に需要回復を見込む 航空機向け需要が継続	107億円
機械	60億円	66億円	半導体関連を中心に設備投資需要は堅調	軸受・超硬工具・半導体製造装置向け需要が継続	126億円
石材・建設	17億円	19億円	国内建設需要は概ね横ばい	国内向けを中心に安定した需要を見込む	36億円
その他	4億円	7億円	―	―	11億円
合計	230億円	243億円	―	―	473億円

©All rights reserved by Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.

03 中期経営計画2030の進捗



中期経営計画2030 初年度進捗サマリー

収益性が大幅に進展。売上の拡大と資産効率向上を継続して推進

KPI	2026/3期 実績	2027/3期 予想	2031/3期 目標	初年度評価
売上高	419億円	473億円	530億円	拡大途上
営業利益	24億円	65億円	53億円	一時要因を含み目標超過
営業利益率	5.7%	13.7%	10%以上	一時要因を含み目標超過
実力ベース 営業利益	ー	50億円	ー	改善進展
ROE	3.2%	ー	8%以上	通期確定後に評価
注力5製品売上	91億円	106億円	160億円	拡大途上

注記:実力ベースは、退職給付費用の要因を除いたもの

©All rights reserved by Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.

重点施策1｜成長事業の加速

電子・半導体向け 上期売上高95億円、前年同期比＋14.6%
SiCの調整が継続する中で、複数の成長領域が補完

半導体材料

↗

SiCは調整継続

主な用途

- Si
- SiC
- InP
- GaN

電子・機能性材料

↗

複数用途で拡大

主な用途

- ガラス
- LT/LN
- 水晶
- セラミックス

製造装置・周辺部材

↗

半導体関連需要が寄与

主な用途

- 軸受
- 超硬
- 構造用セラミックス

・LT/LN：半導体や光学デバイスの基板材料
LT（$LiTaO_3$）：タンタル酸リチウム
LN（$LiNbO_3$）：ニオブ酸リチウム

©All rights reserved by Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.

重点施策2｜収益構造改革と利益率向上

各項目でKPI、責任部署を設定し推進することで、概ね順調に進捗

項目	上期の成果	施策内容	KPI
原価改善	各工場で原価改善活動を推進	工程改善、内製取込、歩留り改善	一人あたり付加価値の改善率
価格改定	＋5億円	低収益品の継続的な改善	粗利率
経費削減	経費の見える化の推進	業務の効率化、ムダ取り	削減額
不採算対応	利益改善状況の見える化	利益推移のモニタリング 対応策の提案	営業利益率

©All rights reserved by Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.

重点施策3｜開発力・人材・経営基盤の強化

将来成長を支える3つの基盤について、概ね順調に進捗

開発力

施策項目

- 新製品の開発力強化
- 製品開発の選択と集中
- AI活用による開発効率化

現在地

現状把握とマイルストンの設定

次の段階

量産、業績貢献

人材

施策項目

- 人材育成、教育訓練の強化
- 働きがいの向上
- 採用強化と定着支援

現在地

目標を定めて各施策を推進

次の段階

人材の採用、教育訓練、定着

経営基盤

施策項目

- 基幹システム刷新
- グローバルガバナンス
- 情報セキュリティ強化

現在地

新基幹システムの来期稼働に向けて大詰め

次の段階

稼働・定着・効果創出

©All rights reserved by Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.

資本効率・株主還元

早期にROE8%以上を達成できるよう、収益力と資本効率を高め、株主還元も強化

収益性向上

営業利益率
5.7% → 10%以上

- 原価・生産性改善
- 価格改定
- 高付加価値分野の拡大

ROE
8%以上

市場との対話

- 個人投資家向けIR
- ファクトシート
- 株主優待制度

資本効率向上

自己資本比率75%を目安

- 遊休・不要資産の圧縮
- 設備効率の向上
- 政策保有株の縮減

株主還元

累進配当、総還元性向100%以上（5年累計）

- 1株当たり34円以上の累進配当
- 機動的な自己株式の取得と消却により総還元性向100%以上（5年累計）

©All rights reserved by Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.

中間決算及び中計2030進捗のまとめ

成長

電子・半導体 売上高95億円 ｜ 前年同期比 +14.6%

Siに加え、ガラス・セラミックス・デバイス工程、製造装置関連へ成長領域が拡大

収益力

営業利益 32億円 ｜ 営業利益率 13.9%

実力ベース営業利益 24億円 ｜ 実力ベース営業利益率 10.4%

販売増、価格適正化、原価・生産性改善により、退職給付費用減を除いても収益力が向上

企業価値

中間期ROE 3.6% ｜ 前期通期ROE 3.2%

中間期実績・年率換算前

収益性、資本効率、株主還元を一体で推進し、早期のROE8%達成を目指す

注記：実力ベースは、退職給付費用の要因を除いたもの

©All rights reserved by Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.

A Appendix



連結貸借対照表

百万円	2026/3月末	2026/9月末	増減額
流動資産	36,841	37,839	+998
うち現金及び預金	16,077	14,480	△1,596
うち棚卸資産	9,367	10,501	+1,134
固定資産	42,362	42,581	+219
資産合計	79,203	80,420	+1,216
負債合計	15,070	14,405	△665
純資産合計	64,133	66,015	+1,881
自己資本比率	78.5%	79.7%	+1.2pt

©All rights reserved by Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.

連結キャッシュ・フロー計算書

百万円	2026/3 上期	2027/3 上期	増減額
営業活動CF	2,000	1,129	△871
うち税金等調整前中間純利益	2,008	3,192	+1,183
うち退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	206	△767	△974
うち有形固定資産売却損益(△は益)	△591	△3	+588
うち売上債権の増減額(△は増加)	△673	△1,266	△592
うち棚卸資産の増減額(△は増加)	162	△1,084	△1,247
投資活動CF	△2,078	△2,044	+33
フリーCF	△77	△914	△837
財務活動CF	△2,842	△919	+1,923
現金等増減額	△3,313	△1,619	+1,693
現金等四半期末残高	11,496	14,536	+3,040

©All rights reserved by Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.

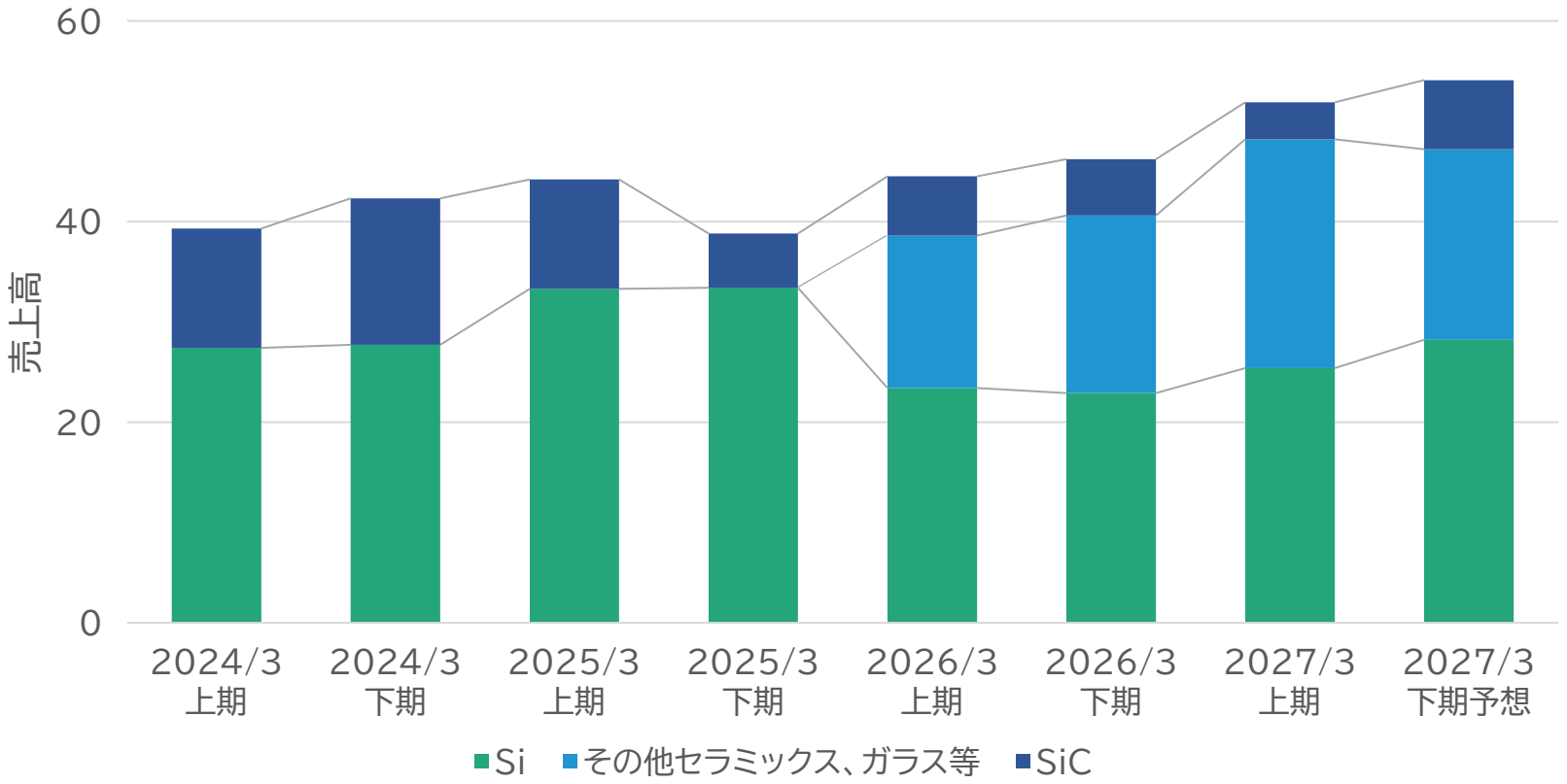
財務指標・設備投資・減価償却費・研究開発費

	2026/3上期	2027/3上期	増減	2027/3通期計画
総資産当期純利益率（ROA）（%）	2.0	2.9	+0.9pt	―
自己資本当期純利益率（ROE）（%）	2.5	3.6	+1.1pt	―
設備投資額（百万円）	1,329	905	△424	2,300
有形固定資産の減価償却費（百万円）	1,622	1,573	△49	3,000
研究開発費（百万円）	1,267	1,314	+47	2,700
為替レート（円/＄）	149	158	+9	158
1株当たり配当金（円）	15	17	+2	計34

©All rights reserved by Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.

注力5製品の推移

SiCの調整が継続する中で、Si向け及びその他セラミックス、ガラス向けが増加



注記
- 注力5製品：ウエーハ面研、ウエーハ面取り、電着ワイヤ、CMPコンディショナ、ダイシングブレード
- 2025/3期までは、その他セラミックス、ガラス等はSiに含む

©All rights reserved by Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.

将来見通しに関する注意事項

本資料には、過去の事実以外に今後の業績見通しや計画が記載されています。
これらの見通しや計画は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいています。
実際の業績等は、経済環境、市場動向、為替、原材料価格その他の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

モノづくりをもっと面白く

唯一無二
One and Only

世界の変化を先取りし、革新的技術とグローバルな組織力で、当社にしかできない製品・ソリューションを提供し続けます。

永続的な成長
Eternal Growth

モノづくりに携わる全世界のお客様から最も頼られる存在となり、永続的に成長する企業を目指します。

働きがい
Job Satisfaction

仕事のやりがいを個々の成長に結び付けて持ち味を引き出し、全従業員がいきいきと働く企業を目指します。

©All rights reserved by Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.



©All rights reserved by Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.